

## 奈良県の環境の現況について

(令和4年度、公害苦情)

- ・ 令和4年度に県及び市町村で新規受理した公害に関する苦情件数は、975件で前年度より16件増加している。
- ・ 新規直接受理した苦情の内容をみると、典型7公害に係る苦情は423件(43.4%)で前年度より60件減少しており、典型7公害以外の苦情は552件(56.6%)と76件増加している。
- ・ 典型7公害のうち苦情件数が多いのは、水質汚濁134件(13.7%)、騒音114件(11.7%)、大気汚染87件(8.9%)、悪臭82件(8.4%)であり、上位4公害で典型7公害の98.6%を占めた。
- ・ 典型7公害以外の主なものは、不法投棄262件などがある。

### 種類別苦情件数(新規直接受理)

典型7公害								典型7公害 以外	合計
大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	小計		
87	134	1	114	5	0	82	423	552	975
8.9%	13.7%	0.1%	11.7%	0.5%	0.0%	8.4%	43.4%	56.6%	100%
-56	12	-2	3	-1	-1	-15	-60	76	16

下から二段目は全件数に対する割合、最下段は前年度からの増減

### 上位4公害の発生源別苦情件数

水質汚濁	流出・漏洩	産業排水	自然系	移動発生源 (自動車運行)	左記以外	合計
	41	11	10	8	64	134
大気汚染	焼却 (野焼き)	工事・ 建設作業	焼却 (施設)	産業用 機械作動	左記以外	合計
	60	9	7	1	10	87
騒音	工事・ 建設作業	産業用 機械作動	飲食店営業	家庭生活 (機器)	左記以外	合計
	52	12	9	9	32	114
悪臭	家庭生活 (その他)	流出・漏洩	焼却 (野焼き)	飲食店営業	左記以外	合計
	27	10	4	4	37	82

